



☆目次

はじめに 私は故宮の「門番」

一 壮大で美しい紫禁城を完全なまま次の六百年に引き渡すために／歴代の「故宮人」たちの努力／「平安」から「ライトアップ」まで — 故宮の次の六百年のために

二 どれくらいの貴重な文化財があるか／故宮にはどれだけの「財産」があるのか／二十三の収蔵品分類／収蔵品の収集／故宮の貴重な収蔵品の例／「現象」にもなった故宮の展覧

三 故宮博物院は教育機関であり、研究機関でもある／麗しき風景— 故宮のボランティアたち／子どもに故宮を知ってもらう／「故宮学」から「故宮研究院」まで

四 若者を感動させた職人魂／故宮の「考工記」／特別・特例の「百年に一度の大修理」／私は故宮で文化財修復をしています

五 管理改革— 斬新な参観体験を／より良い参観サービスのために／「閉」と「開」— 閉館日の設定と開放空間の増加／「分散」と「制限」— ピークシーズンは混まず、オフシーズンは閑散としない／ビッグデータによる「トイレ革命」／外国VIPの車も進入禁止



六 「十億クラス」の入場者がある博物館／SNSでいつも話題に／出すたびに人気を博すアプリ／ホームページのリニューアルとデジタル展示室／デジタル応用の多元化

七 故宮を飛び出る— 文化を伝える使者／一般家庭に入り込む／中国を巡回する／国連安保理の常任理事国には欠くことのできない強大な博物館／トランプ大統領の故宮参観

八 コーヒーを飲み、オリジナル製品を買う— もっと面白い故宮へ／素晴らしい故宮の文化・クリエイティブ製品／故宮の「ブランド」化

あとがき 文化の力



2022年6月6日刊行 発売中！

A5判 全264頁 ソフトカバー
定価：3575円（本体3250円＋税10%）
ISBN 978-4-902769-92-0 C0030

私は 故宮の 門番

壮大で美しい紫禁城を完全なまま
次の六百年に引き渡すために
北京・故宮博物院の文化財を
再び人々の生活の中に戻すために
名物院長が自ら語る！

ゼン セイシヨウ
単 霽翔／著 福井ゆり子／訳

「門」の中に「活」という字を入れると「闊」という漢字になるが、この漢字は「広い」「果てしない」という意味をもつ。故宮博物院で七年余り仕事をしてきたが、私というこの「門番」がやったきたことは、すべて「活きる」の活という字を、故宮の「門」の中に入れ、故宮という文化遺産を人々の生活に近づけ、より広い空間に向かわせるためであったと言えるだろう。



——本書より



取次：東京官書普及（株） 発売：日本出版制作センター 出版：「あんずの本」尚斯国際出版社

貴店員・番線印

私は故宮の「門番」
単 霽翔／著 福井 ゆり子／訳

冊
ご担当
様

官報（返品フリー）

03-4362-0075

メール sip.syousi@gmail.com



株式会社 尚斯国際出版社

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-11-505 ☎03-4362-0075
https://www.shosiinternacional.com